

2016 SUMMER!

OHTA 1 PRIDE

茨城県立太田第一高等学校野球部 3

○いよいよ始まる夏の大会！ 抽選会 県民文化センター (6月)

第98回全国高等学校野球選手権大会茨城大会の抽選会が、6月23日、県民文化センターにて行われ、萩谷俊介主将が抽選を行いました。(第7シード)



○第98回全国高等学校野球選手権大会茨城大会、開幕！ (7月7日 水戸市民球場)

いよいよ夏の大会が始まりました！太田一高野球部も大観衆の中、堂々の行進を行いました。



2016 SUMMER !

OHTA 1 PRIDE

茨城県立太田第一高等学校野球部 4



98夏



○2回戦 対 つくば国際高校 (7月13日 ひたちなか市民球場)



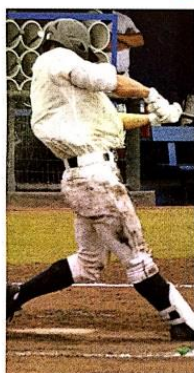
茨城県立太田第一高等学校野球部 5

○第7シードの太田一高は、1回戦を勝ち上がったつくば国際高校と戦いました。 互角の勝負でしたが、初戦という見えないプレッシャーと、勝ち上がってきた相手チームの勢いに押され、流れを掴むことが出来ませんでした。結果、太田一1-2つくば国際。



太田一 1-2 つくば国際

7月13日(水) / 2回戦
ひたちなか市民球場 / 第2試合



6回表、太田一の巧打者・川崎が右前適時打を放ち1点を運すもあと一歩及ばず



5回裏、太田一は飛田の右前打で二塁走者の萩谷が本塁を踏むも得点ならず



2回裏、先頭の猪瀬が中前打で出塁し、金子の左前打で先制のホームを踏んだ

対戦校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R	H	E
太田一	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	7	0
つくば国際	0	1	0	0	1	0	0	0	X	2	6	0

投 手: (太)和田一清川 (つ)福田

「ありがとう」無念と感謝の夏終焉
「ありがとう」という感謝の言葉しかありません。溢れる涙を堪えながら、太田の萩谷主将は部員への感謝を口にした。
「イメージ通りの展開ではなかった」(矢幅監督)。初回からつくば国際の福田の前に0行進が続いた。2点を追う6回表には川崎の適時打で1点を返すも反撃はここまで。太田一の夏が終わった。

目標は達成出来ませんでしたが、部員59名は間違いなくひとつになり、全身全霊を尽くしました。「甲子園」という夢は残念ながら叶えられませんが、ここまで取り組んできた熱い思いは、他のどの学校にも負けてません。本当に素晴らしい、そして堂々と胸を張れる、最高のチームでした。

